

交付申請書の記載方法

結婚新生活支援事業補助金交付申請書

申請書を提出する日

年 月 日

二本松市長

新婚世帯の「世帯主」の名義で
記入してください。

住所
申請者 氏名
電話番号

二本松市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

共通

1 申請内容

(1)申請者及び配偶者生年月日	(夫) 年 月 日 (妻) 年 月 日		
(2)婚姻年月日	年 月 日		
(3)新居に住民票を置いた日	(夫) 年 月 日 (妻) 年 月 日		
合計所得額または総所得額を記入	(夫) 所得額 円 奨学金返済額を差引いた -奨学金返済額 円 世帯の合計所得金額		
(4)世帯の合計所得金額 (所得証明書に記載の額)	(妻) 所得額 円 返済がない場合は0を記入 -奨学金返済額 円		
(5) 対象経費内訳	住居費（購入）	契約締結年月日 年 月 日	
		契約金額【A】 円	
	住居費（賃借）	契約締結年月日 年 月 日	
		賃料 (家賃-住宅手当)	円
		(計上した期間)	年 月 ~ 年 月分
		共益費	円
		(計上した期間)	年 月 ~ 年 月分
		敷金 円	
	礼金 円		
	仲介手数料 円		
	小計【B】 ※太枠内の合計 円		
リフォーム費用	契約締結年月日 年 月 日		
	契約金額【C】 円		
引越費用	引越年月日 年 月 日		
	引越費用【D】 円		
対象経費合計額【E】 ※【A】+【B】+【C】+【D】	円		
(6)補助金の額 ※【E】と30万円（夫婦とも29歳以下の場合60万円）を比べて少ない方の金額を記入（1,000円未満切り捨て）	円		

対象の部分を記入してください。

(月額-住宅手当) × 計上期間の合計額

月額 × 計上期間で記入

100円単位で記入してください。

補助額を超える場合は、上限額を
記入してください。

【記載例】

189,600円の場合→189,000円

320,590円の場合→300,000円

2 確認事項

- 本補助金の交付条件を確認するため、市が保有する公簿等により確認を行うことに同意します。
- 私は、住居費、リフォーム費用及び引越費用について他の公的制度による補助等を受けていません。
- 過去に本要綱に基づく補助又は他の地方公共団体が行う国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した結婚新生活支援事業の助成等を受けていません。
- 市税について、滞納はありません。

該当する欄にチェックしてください。

3 添付書類

継続補助対象世帯であってその内容等に変更がなく、過去に提出した書類により必要事項が確認できる場合は、添付を省略することができます。

- 婚姻届受理証明書又は戸籍謄本の写し
- 世帯全員の住民票の写し
- 所得証明書
- 納税証明書（課税がない者にあつては、課税証明書）
- 売買契約書の写し（住宅物件を取得した場合）
- 民間賃貸住宅の賃貸借契約書の写し（住宅を賃借した場合）
- 工事請負契約書の写し（住宅をリフォームした場合）
- 貸与型奨学金の年間返済額が分かる書類の写し
- その他市長が必要と認める書類（ ）

該当する欄にチェックしてください。